



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			9月22日	9月25日	9月26日	9月27日	9月28日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1250	3.1600	3.1660	3.1930	3.1830	-0.0100
	BRL/JPY	Spot	35.84	35.35	35.46	35.33	35.29	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.1950	1.1847	1.1791	1.1750	1.1787	+0.0037
	USD/JPY	Spot	111.99	111.70	112.26	112.80	112.28	-0.52
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.230	7.226	7.203	7.210	7.202	-0.008
	Future	1Year(p.a.)	7.153	7.159	7.127	7.145	7.168	+0.023
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.395	2.561	2.442	2.394	2.911	+0.517
	USD	1Year(p.a.)	2.517	2.605	2.558	2.522	2.762	+0.240
株式	Bovespa指数	75,389.75	74,443.50	74,318.75	73,796.69	73,567.25	-229.44	
CDS	CDS Brazil 5y	201.28	205.35	203.80	203.13	199.85	-3.28	
商品	CRB指数	183.569	184.609	183.396	183.861	182.990	-0.87	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

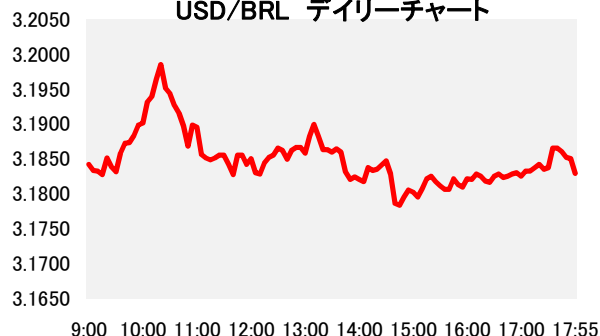
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	0.45%	0.47%	0.10%
FGVインフIGPM(前年比)	-1.46%	-1.45%	-1.71%
中央政府財政収支	-15.6b	-9.6b	-20.2b
(米)新規失業保険申請件数	270k	272k	260k
(米)GDP(年率/前期比)	3.0%	3.1%	3.0%
(米)卸売在庫(前月比)	0.4%	1.0%	0.6%

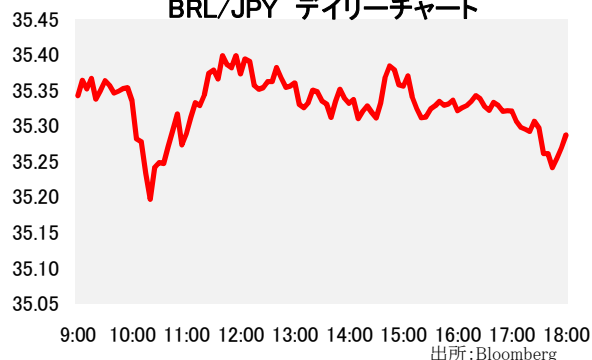
3. 要人コメント

ジョージ 米カンザスシティ 連銀総裁	緩やかな金融引き締めは長期的に見て米国の持続的な成長と金融安定にプラスとなる。
--------------------------	---

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1920で寄り付いた。直後に3.18台前半まで買われたが、米第2四半期GDP確定値が改定値から上方修正されたことを受けてドルが上昇、レアルは日中安値となる3.1990まで反落した。しかし月末のPTAX決定に向けてのドル売り需要が強く、レアルは正午を挟んで3.18台前半まで買い戻しが進行。更に伯中央政府の基礎的財政収支赤字が予想比良好な結果となったことを受けて、レアルは本日の高値となる3.1780まで続伸、結局3.1830でクローズした。
- 株式市場は米S&P指数が昨日の2%高に続き買いが見られ、小幅高ながら最高値を更新した。一方で国内では不動産銘柄を中心に売りが見られた結果、ボベスパ指数は6日続落となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg